

第49回日本血液事業学会総会プログラム

<指定演題>

SP1

特別企画 1

第1日目：10月28日（火）9：10～10：40 第1会場

ブロック血液センター所長推薦優秀演題

座長：鳥本 悦宏（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

座長：柴崎 至（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

SP1-1 大学献血におけるラブラッドを活用した複数回献血者増加の取り組みについて

尾西 桃香（北海道赤十字血液センター）

SP1-2 若年層献血促進の一助としての高校献血—高校生の意識・経験から見える課題と可能性—

柳沼 佳代（福島県赤十字血液センター）

SP1-3 移動採血依頼要請の最適化を目指したビジネス向け意思決定支援ツール「Power BI」の活用

原山 愛（長野県赤十字血液センター）

SP1-4 若年層の献血理解を深める看護師参加型セミナーの効果

駒田 皇（愛知県赤十字血液センター）

SP1-5 荷物持ち上げ計算式（NLE）を用いた腰痛対策＜職員が健康で働き続けることができる職場作りの構築に向けて＞

松永 一真（奈良県赤十字血液センター）

SP1-6 中四国ブロックにおける若年初回献血者の献血動向—献血継続・再来におけるラブラッド入会の有効性—

大内 菜央（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

SP1-7 トランシーバーを活用した献血会場における大型車両後進時の誘導法

山崎 克範（佐賀県赤十字血液センター）

SP2

特別企画 2

第1日目：10月28日（火）15：30～17：00 第1会場

改善活動血液事業本部長賞候補演題

座長：藤田 秀行（日本赤十字社血液事業本部）

座長：松崎 浩史（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

SP2-1 長日勤と短日勤の導入によるフレキシブルワークでの働き方改革

森安 龍一（鳥取県赤十字血液センター）

SP2-2 衛生委員会だよりを活用した職場環境改善

清水 帆奈（福井県赤十字血液センター）

SP2-3 高校献血への献血 WEB サービス「ラブラッド」の導入～高校献血特化版アプリガイド等の作成～

沼川 真葵（熊本県赤十字血液センター）

SP2-4 若手総合事務職の成長を支える地域血液センターの研修プログラムについて

古東 辰哉（兵庫県赤十字血液センター）

SP2-5 『いざ！病院受診！』～病院受診対応はワタシにお任せ！～

西川 温子（栃木県赤十字血液センター）

SP2-6 Power BI を用いた診療科別赤血球製剤使用量モニタリングの現状報告

赤石 好絵（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

SP2-7 暴言・暴力等の迷惑行為におよぶ献血者対応訓練の実施

蔭山 智彦（神奈川県赤十字血液センター）

SP2-8 固定施設における若年層推進強化と全血採血数向上—学生ボランティアの自己効力感向上を基にした推進活動—

保科 美有（山形県赤十字血液センター）

SP3

特別企画 3

第2日目：10月29日（水）14：20～15：05 第1会場

昭和天皇記念血液事業基金学術賞受賞記念講演

座長：谷 慶彦（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

von Willebrand 病と TTP：共に歩んだ半世紀の血栓止血治療の移りかわり

藤村 吉博（奈良県立医科大学名誉教授／日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

SP4

特別企画 4

第2日目：10月29日（水）15：20～15：50 第1会場

血液事業本部からのメッセージ

座長：牧野 茂義（東京都赤十字血液センター）

血液事業の将来設計— 20年後を見つめて—

紀野 修一（日本赤十字社血液事業本部）

SL1

特別講演 1

第1日目：10月28日（火）9：40～10：40 第2会場

鉄道のまち大宮と鉄道博物館

演者：石田 亨（公益財団法人東日本鉄道文化財団鉄道博物館）

座長：中川晃一郎（埼玉県赤十字血液センター）

SL2

特別講演 2

第1日目：10月28日（火）10：50～11：50 第1会場

企業による持続可能な献血活動— Amazon Blood の取り組み—

演者：鈴木マリアン（アマゾンジャパン合同会社）

林 瑚々路（アマゾンジャパン合同会社）

座長：脇田 久（千葉県赤十字血液センター）

SL3

特別講演 3

第1日目：10月28日（火）13：10～14：10 第1会場

血液事業におけるビッグデータ解析の重要性：大規模ゲノム解析研究の視点から

演者：徳永 勝士（国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究所）

座長：宮田 茂樹（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SL4

特別講演 4

第1日目：10月28日（火）17：10～18：10 第1会場

日本赤十字社の救援・救護活動

演者：丸山 嘉一（日本赤十字看護大学附属災害救護研究所 / 佐々総合病院）

座長：東 和広（日本赤十字社血液事業本部）

SL5

特別講演 5

第2日目：10月29日（水）10：50～11：50 第1会場

データで見る医療現場の生成 AI 活用：米国での先端事例と日本での導入課題

演者：水野 敬志（ファストドクター株式会社）

座長：木下 朝博（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

SL6

特別講演 6

第3日目：10月30日（木）9：00～10：00 第1会場

骨髄由来間葉系幹細胞による急性 GVHD 治療—テムセル HS 注の開発史—

演者：杉原 圭亮（JCR ファーマ株式会社メディカルアフェアーズユニット）

座長：室井 一男（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

EL1

教育講演 1

第1日目：10月28日（火）9：10～10：10 第3会場

医学教育における血液センターの役割

演者：澤村 佳宏（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

座長：新國 公司（新潟県赤十字血液センター）

EL2

教育講演 2

第1日目：10月28日（火）10：50～11：50 第2会場

血液センター連盟の歴史

演者：中島 一格（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

座長：芦田 隆司（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

EL3

教育講演 3

第1日目：10月28日（火）13：10～14：10 第2会場

泌尿器科領域におけるロボット支援手術と輸血療法

演者：久米 春喜（東京大学医学部附属病院泌尿器外科）

座長：保坂 恭子（山梨県赤十字血液センター）

EL4

教育講演 4

第1日目：10月28日（火）14：20～15：20 第1会場

TTP 治療で血漿交換は必要なくなるか？

演者：松本 雅則（奈良県立医科大学血液内科・輸血部）

座長：山本 晃士（愛知県赤十字血液センター）

EL5

教育講演 5

第1日目：10月28日（火）14：20～15：20 第2会場

医療におけるヒューマンエラーと安全管理

演者：山本 知孝（東京大学医学部附属病院医療評価・安全部）

座長：外松 学（群馬県赤十字血液センター）

EL6

教育講演 6

第1日目：10月28日（火）15：30～16：30 第2会場

TRALI 及び TACO について

演者：岡崎 仁（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

座長：安村 敏（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

EL7

教育講演 7

第2日目：10月29日（水）9：30～10：30 第1会場

看護の将来ビジョン 2040 ～看護職の将来～

演者：浅香えみ子（公益社団法人日本看護協会）

座長：村上 純子（長野県赤十字血液センター）

EL8

教育講演 8

第2日目：10月29日（水）10：50～11：50 第2会場

臨床検査技師として何が出来るか？

演者：奥田 誠（日本赤十字社血液事業本部）

座長：大久保理恵（神奈川県赤十字血液センター）

EL9

教育講演 9

第2日目：10月29日（水）10：50～11：50 第4会場

CAR-T 細胞療法の基礎と最新動向—作用機序から実臨床・将来展望まで—

演者：藤原慎一郎（自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部）

座長：中尾 眞二（石川県赤十字血液センター）

EL10

教育講演 10

第2日目：10月29日（水）14：20～15：20 第3会場

血管迷走神経反射（VVR）の予防策

演者：難波 寛子（東京都赤十字血液センター）

座長：吉田 明（茨城県赤十字血液センター）

EL11

教育講演 11

第3日目：10月30日（木）9：30～10：30 第2会場

デジタル技術の活用とその人材育成

演者：小山 洋一（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

演者：菊池 博也（北海道赤十字血液センター）

座長：野原 靖雅（日本赤十字社血液事業本部）

EL12

教育講演 12

第3日目：10月30日（木）10：40～11：40 第3会場

赤血球の輸血検査（依頼検査を中心に）

演者：常山 初江（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

座長：池田千絵子（日本赤十字社血液事業本部）

SY1

シンポジウム 1

第1日目：10月28日（火）13：10～14：50 第3会場

Quality Culture の醸成—全国の血液センターに向けて—

座長：遠藤 嘉浩（日本赤十字社血液事業本部）

座長：圓藤ルリ子（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

SY1-1 Quality Culture ～PMDA の取り組みから～

藤原 康弘（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）

SY1-2 血液事業における Quality Culture

助川 徹（日本赤十字社血液事業本部）

SY1-3 九州ブロック血液センターにおける Quality Culture 醸成への取り組み

刀根 勇一（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

SY1-4 Quality Culture の醸成—全国の血液センターに向けて—～地域センターの取り組みと課題～

西谷祐三子（埼玉県赤十字血液センター）

SY2

シンポジウム 2

第1日目：10月28日（火）15：00～16：30 第3会場

科学的・合理的根拠に基づく血液事業

座長：瀧原 義宏（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

座長：羽藤 高明（愛媛県赤十字血液センター）

SY2-1 人口推計に基づく 2045 年のあるべき献血者の構成

荒川 祥吾（日本赤十字社血液事業本部）

SY2-2 REVIVAL(Repurposing of legacy blood products) —科学的根拠と合理的運用に基づく新規血液製剤開発の試み—

平 力造（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

SY2-3 献血血液確保の現状について

早坂 勤（日本赤十字社血液事業本部）

SY2-4 献血推進におけるデータドリブントライアルプロジェクト

小林原太郎（日本赤十字社血液事業本部）

SY3

シンポジウム 3

第1日目：10月28日（火）16：40～18：10 第2会場

ドナーによりそう血液事業

座長：竹尾 高明（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

座長：永井 正（栃木県赤十字血液センター）

SY3-1 頻回献血における鉄欠乏～諸外国の状況もふまえて～

生田 克哉（北海道赤十字血液センター）

SY3-2 ALT 高値を呈した献血者の健康管理

野崎 昭人（横浜市立大学附属市民総合医療センター輸血部）

SY3-3 感染症通知制度の現状・課題について考える

山崎 久義（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

SY3-4 不規則抗体陽性献血者への通知と有効利用の可能性について

西岡 純子（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SY4

シンポジウム 4

第2日目：10月29日（水）9：00～10：30 第2会場

新型コロナウイルスは我々に何をもたらしたのか

座長：前野 節夫（日本赤十字社血液事業本部）

座長：室井 一男（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SY4-1 新型コロナウイルス感染症パンデミック下における血液製剤の安全性対策

宮田 茂樹（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SY4-2 ブロック血液センターの対応：中四国ブロック血液センターにおけるコロナ禍を経験した
献血者確保

小林 正夫（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

SY4-3 地域血液センターの対応

牧野 茂義（東京都赤十字血液センター）

SY4-4 回復者血漿療法：なぜ日本ではほとんど行われなかったのか？

田野崎隆二（医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院輸血・再生医療センター）

SY5

シンポジウム 5

第2日目：10月29日（水）14：20～16：00 第2会場

臍帯血と再生医療

座長：石丸 文彦（日本赤十字社血液事業本部）

座長：木村 貴文（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

SY5-1 臍帯血由来造血幹細胞増幅技術の臨床応用への展望と課題

錦井 秀和（筑波大学医学医療系血液内科）

SY5-2 脳性麻痺に対する臍帯血由来細胞輸血

藤枝 幹也（高知大学医学部高知地域医療支援センター）

SY5-3 造血幹細胞を使った脳梗塞に対する再生医療開発：白血球の今まで全く知られていなかった生理的な役割も判明

田口 明彦（公益財団法人神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター脳循環代謝研究部）

SY5-4 遺伝子・細胞治療を支える臍帯血・臍帯バンク

長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング輸血部／臍帯血・臍帯バンク）

SY5-5 臍帯血および臍帯を用いた国内外の再生医療における細胞バンクの役割

佐藤 英明（株）ステムセル研究所）

SY6

シンポジウム 6

第2日目：10月29日（水）16：10～17：40 第2会場

自然災害への対応—地震、台風、大雪—

座長：宮脇 剛（日本赤十字社血液事業本部）

座長：鶴間 和幸（日本赤十字社血液事業本部）

SY6-1 首都直下型地震における血液搬送

大城戸秀樹（東京都赤十字血液センター）

SY6-2 九州ブロックにおける台風時の血液搬送

浅尾 洋次（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

SY6-3 大雪における原料血液搬送

熊谷 弘明（新潟県赤十字血液センター）

SY6-4 災害時の需給調整

鈴木 孝佳（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SY7

シンポジウム 7

第3日目：10月30日（木）10：10～11：40 第1会場

細菌スクリーニング導入後の現状と課題

座長：後藤 直子（日本赤十字社血液事業本部）

座長：森山 哲（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

SY7-1 細菌スクリーニング導入の経緯と全体像

池上 正純（日本赤十字社血液事業本部）

SY7-2 細菌スクリーニング導入後の近畿ブロックにおける製造状況

大橋 祥朗（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

SY7-3 血小板製剤細菌スクリーニングにおける陽性率と検出菌種の特徴

坂田 秀勝（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

SY7-4 医療機関からの返品や要望の状況など

太田 茂（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS1

ワークショップ 1

第1日目：10月28日（火）9：10～10：40 第4会場

ボランティアの育成

座長：乙訓 高一（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

座長：中村 篤典（日本赤十字社血液事業本部）

WS1-1 関東甲信越ブロック血液センターにおける学生ボランティアの育成について

山田 龍彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS1-2 ボランティアの育成にかかる血液センターとの連携等に関する取り組みについて

杉本 明央（静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課）

WS1-3 日本赤十字社東京都支部におけるボランティア育成の取り組みについて

額瀬 明子（日本赤十字社東京都支部）

WS1-4 日本赤十字社におけるボランティアの育成にかかる取り組み及び海外赤十字社の事例紹介について

日下部裕子（日本赤十字社事業局パートナーシップ推進部）

WS2

ワークショップ 2

第1日目：10月28日（火）10：20～11：50 第3会場

効果的なMR活動—将来の展望—

座長：高瀬 隆義（日本赤十字社血液事業本部）

座長：宇都木和幸（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS2-1 「学術情報・供給課」となった前後のMR活動の変化

古俣 妙（新潟県赤十字血液センター）

WS2-2 コロナ禍前後のMR活動の変化

飴谷利江子（東京都赤十字血液センター）

WS2-3 これからのMR活動

谷口 友紀（京都府赤十字血液センター）

WS2-4 日赤MR活動の全体像

田村 智子（日本赤十字社血液事業本部）

WS3

ワークショップ3

第1日目：10月28日（火）13：10～14：40 第4会場

看護師の確保と育成

座長：大久保理恵（神奈川県赤十字血液センター）

座長：福部 純子（広島県赤十字血液センター）

WS3-1 東京都センターにおける看護師確保に向けた取り組み

池田 洋子（東京都赤十字血液センター）

WS3-2 神奈川センターにおける看護職員の離職防止に向けた取り組み

根本真理子（神奈川県赤十字血液センター）

WS3-3 看護師の採用と離職防止—熊本県赤十字血液センターの対応

米村 雄士（熊本県赤十字血液センター）

WS3-4 キャリア開発ラダーの有効性

加川 敬子（日本赤十字社血液事業本部）

WS4

ワークショップ4

第1日目：10月28日（火）16：40～18：10 第3会場

造血幹細胞事業の普及啓発

座長：東 史啓（日本赤十字社血液事業本部）

座長：北折健次郎（静岡県赤十字血液センター）

WS4-1 日本赤十字社が担う造血幹細胞事業の普及啓発

樋口 拓己（日本赤十字社血液事業本部）

WS4-2 千葉県赤十字血液センターにおける骨髄バンク支援活動

平久 純子（千葉県赤十字血液センター）

WS4-3 北海道さい帯血バンクの広報活動—マスメディアやSNSを活用した情報発信—

増子 和尚（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

WS4-4 地域に根差した「近畿さい帯血バンク」を目指して

前田 淳宏（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

WS5

ワークショップ5

第2日目：10月29日（水）9：00～10：30 第4会場

血液センターにおける薬剤師の役割（日赤薬剤師会共同開催）—薬剤師のキャリアパスと医薬品営業所管理者教育を考える—

座長：金井 美知（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

座長：八代 進（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

WS5-1 採用側から見る血液センターで働く薬剤師の魅力について—薬剤師採用の現状と課題—
佐野美紗子（日本赤十字社血液事業本部）

WS5-2 医薬品営業所管理者教育・薬剤師のキャリアパス（人材育成）等にかかる日赤薬剤師会の
取り組み
中村 定生（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

WS5-3 血液センター薬剤師の役割とやりがい—私の経験から—
佐々木 大（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

WS5-4 医薬品営業所管理者からの意見・提言～血液センターで薬剤師が輝くために～
一宮 明美（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

WS6

ワークショップ6

第2日目：10月29日（水）10：00～11：40 第3会場

データドリブンプロジェクト（第2報）

座長：小林原太郎（日本赤十字社血液事業本部）

座長：青木 毅一（東京都赤十字血液センター）

WS6-1 10年前の初回献血者の動向調査

松橋 佳希（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

WS6-2 移動採血における Web 予約（Web サイト予約・アプリ予約）50%に向けて

山本 翔（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

WS6-3 ついでの献血をいつもの献血に一免許センターから始まる複数回献血—

古谷 朋己（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS6-4 東海北陸ブロックにおけるデータドリブン報告～次につながる献血の検証～

岡村 篤史（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

WS6-5 若年層献血者と献血認知にかかる分析

四元明日人（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

WS6-6 「距離」や「所要時間」が固定施設への来所に与える影響について

丹下 将希（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

上本かなこ（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

WS6-7 生産年齢人口に基づく採血計画の妥当性検証と新たな配分指標の提案

古賀あずさ（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

WS7

ワークショップ7

第3日目：10月30日（木）9：00～10：30 第3会場

職場の安全対策

座長：金井 雅利（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

座長：中島 信雄（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS7-1 針刺し事故の変遷に呼応した抑止対策について～看護師が安全に採血できる環境を目指して～

岡野 陽子（埼玉県赤十字血液センター）

WS7-2 車両事故防止に向けた取組みについて

宮脇 剛（日本赤十字社血液事業本部）

WS7-3 職場の安全対策—化学物質—

西岡 純子（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS7-4 職場の安全対策—災害時の職員の安全—

中嶋 善幸（石川県赤十字血液センター）

PL

市民公開講座

第2日目：10月29日（水）16：00～17：40 第3会場

献血のこと知ってますか!?—つながる人の輪—

座長：中川晃一郎（埼玉県赤十字血液センター）

座長：永井 正（栃木県赤十字血液センター）

PL1 法令に基づき行われる血液事業

日野 郁生（日本赤十字社血液事業本部）

PL2 献血協力事業所の事例について

古郡 栄一（古郡建設株式会社）

PL3 ドナーから見た日米の献血体制のちがい

佐藤 智彦（東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部）

PL4 輸血を受けた体験～繋がれた命～

友寄 蓮（彩の国けんけつ大使）

＜共催セミナー＞

共催セミナー

第1日目：10月28日（火）12：00～13：00

共催セミナー1（第1会場）

共催：グリフォルス株式会社

感染症を媒介する蚊・ダニとその対策

演者：葛西 真治（国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所昆虫医科学部）

座長：松林 圭二（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

共催セミナー2（第2会場）

共催：アボットジャパン合同会社

HCV 感染症の現状と残された課題

演者：堤 武也（東京大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科）

座長：岡崎 仁（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

共催セミナー3（第4会場）

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

再生医療等の原料としてのバイオリソース事業—さい帯血・さい帯—

演者：長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング輸血部／臍帯血・臍帯バンク）

座長：室井 一男（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

共催セミナー4（第5会場）

共催：ナガセダイアグノスティックス株式会社／富士フイルム和光純薬株式会社

最新の血糖マネジメントとグリコアルブミンの意義

演者：松久 宗英（徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター）

座長：新谷 保実（徳島県赤十字血液センター）

共催セミナー

第2日目：10月29日（水）12：00～13：00

共催セミナー5（第2会場）

共催：テルモ BCT 株式会社

つなぐ技術、支える看護：アフエレーシスの現場から

演者：猪越ひろむ（千葉大学医学部附属病院看護部）

演者：岡村 弘子（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

座長：難波 寛子（東京都赤十字血液センター）

共催セミナー6（第3会場）

共催：一般社団法人日本血液製剤機構／KMバイオリジクス株式会社

知っておきたい！ギラン・バレー症候群～早期発見と血漿分画製剤の重要性～

演者：水地 智基（千葉大学大学院医学研究院脳神経内科学）

座長：牧野 茂義（東京都赤十字血液センター）

共催セミナー7（第4会場）

共催：シスメックス株式会社

女性のメンタルヘルス不調と貧血のない鉄欠乏

演者：江川 美保（京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学）

座長：生田 克哉（北海道赤十字血液センター）

共催セミナー8（第5会場）

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

次世代血液スクリーニングソリューションによる輸血安全性への寄与～スクリーニング後続フローの標準化も含めて～

演者：Jakob Tschäpe（ヤコブ チェッペ）（Roche Diagnostics Int. AG）

座長：刀根 勇一（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

共催セミナー

第3日目：10月30日（木）10：40～11：40

共催セミナー9（第2会場）

共催：SB カワスミ株式会社

血液中のグライコミクスと疾患

演者：古川 潤一（東海国立大学機構名古屋大学糖鎖生命コア研究所）

座長：宮城 徹（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

<一般演題(口演)>

献血 1 (口演)

第1日目: 10月28日(火) 13:10~14:00 第5会場

黒田 智義 (滋賀県赤十字血液センター)

- O-001 大学生(含看護専門学校生)を対象とした献血・骨髄ドナー登録推進セミナーにより理解と協力が向上した

日本赤十字社東北ブロック血液センター

中川 国利

柴崎 至

- O-002 学生のアイデアから生まれた学生対象の献血推進活動について

東京都赤十字血液センター

根本 凜空

中村 敬子

野口 陽平

大作 謙二

難波 寛子

澤村 佳宏

花井 昭典

牧野 茂義

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

大河内直子

長野県赤十字血液センター

津野 寛和

東京慈恵会医科大学附属病院輸血・細胞治療部

佐藤 智彦

慶應義塾大学病院輸血・細胞療法センター

山崎 理絵

湘南鎌倉総合病院輸血・再生医療センター

田野崎隆二

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

岡崎 仁

- O-003 献血を若者に広めたい! 若年層への献血普及を目的とした教材開発~冊子作成を通じた教育的アプローチ~

兵庫県赤十字血液センター

渡 友美

長澤 敦子

藤井裕里奈

橋口 悟郎

早寄 健宏

田中 貴大

水田 浩之

宇都宮 進

大北 一男

錦織千佳子

- O-004 多様な献血動機を生かしたオリジナルキャラクターカードでの若年層献血推進について

山形県赤十字血液センター

海藤ひなの

小関 達也

三浦 優真

保科 美有

梅津 義弘

金子 正志

小野寺 卓

加藤 賢一

狩野 健

森藤 秀明

金光 桂子

鎌塚栄一郎

林 健一

- O-005 医学部1年次生に対する献血セミナーの取り組みについて

高知県赤十字血液センター

西村 菜々

小野 卓二

今城 俊文

中山 千智

松田 善衛

高知大学医学部 附属医学教育創造センター

黒江 崇史

 献血 2 (口演)

 第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 14 : 10 ~ 15 : 00 第 5 会場

 富山 努 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

O-006 高校生になったら献血に来てね！―採血・献血推進部門共同でキッズけんけつイベントを開催―

栃木県赤十字血液センター

小林 大輔	佛川 理香	間宮 慶英
西川 温子	手塚 正晴	名坂 光宏
山崎みどり	渡辺 進	永井 正

O-007 高校生ボランティアによる献血呼びかけ活動について

熊本県赤十字血液センター

緒方多輝子	今村 勇太	浦田 佳穂
原口真由香	野田 紗綾	有高貴美子
永山 南有	金森 美咲	杉谷 南美
岩根 一己	早川 和男	米村 雄士

O-008 赤十字組織で協力して広報～高校献血に新たな協力団体～

大分県赤十字血液センター

島田 知実	川野 祥吾	志賀章太郎
向 哲男		

O-009 人口減少社会の中で初回 200mL 献血を再考する

日本赤十字社九州ブロックセンター

松崎 浩史

福岡県赤十字血液センター

熊川みどり

O-010 播磨地域唯一の献血ルームにおける初回者・若年層・マルチ献血者に着目した取り組みについて

兵庫県赤十字血液センター

谷口 舞帆	中田 定代	尾藤 準也
尾崎 隆之	大北 一男	錦織千佳子

 献血 3 (口演)

 第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 17 : 10 ~ 18 : 00 第 5 会場

 廣江 善男 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

O-011 北海道センターにおけるラブラッドプレ会員目標値と確保対策について

北海道赤十字血液センター

野中 慎也 阿部 康一 大田 貴敏

木下 透

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

小島 聡 鳥本 悦宏

O-012 ラブラッド新規登録者数の計画達成に向けて

千葉県赤十字血液センター

佐藤 高規 権藤 悠一 鈴田 由樹

近藤 雅宜 宮下 雪代 土屋 啓之

村田 淳 大橋 恵次 伊藤 基之

奥山 美樹

O-013 事業所献血における事前申込名簿と web 予約の相補的運用による採血計画達成への取り組みについて

秋田県赤十字血液センター

伊藤 勢悟 伊藤 陽介 齋藤 貴仁

加藤 晴夫 高橋 聡 國井 修

田村 昭彦 面川 進 田村 真通

O-014 ラブラッド会員の分析と精査～実有効会員の増加を目指して～

千葉県赤十字血液センター

本間 里奈 黒川 睦 加藤みなみ

平久 純子 待山 幸久 村田 淳

伊藤 基之 奥山 美樹

O-015 予約枠変更における Web 予約率の向上～日々の採血目標達成に向けて～

大分県赤十字血液センター

中村 誠 川邊 敬子 中嶋 和也

木本 正美 工藤 大祐 杉山 朋邦

金田 幸司

 献血 4 (口演)

 第2日目：10月29日（水）9：00～9：50 第5会場

 福永 暢幸（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-016 献血中のお耳を拝借！～献血バス内ラジオの制作について～

群馬県赤十字血液センター

伊藤 浩志	笠原 美季	青木 康浩
松井淳一郎	高橋 健太	大竹 宏和
富田 亮	高橋 義幸	大野 学
菅原 孝道	外松 学	横濱 章彦

O-017 3月「青森献血推進月間」～3年間の成果と今後に向けて～

青森県赤十字血液センター

長谷川千剛	前田 優	川越 泰子
相澤 友紀	木村 郁江	金澤 勝彦
島田 博明	坂 のぞみ	野宮 源
久末 拓哉	石川 光康	葛西 幹雄

O-018 移動採血、今日の採血計画数達成の切り札～天使の「お願いカード」発動～

長野県赤十字血液センター

山田 友一	飯島 弥生	三村 雅子
齊藤 克広	平林 盛人	堀内 忠美
村上 純子		

O-019 報道機関向け血液センター見学会開催による効果

埼玉県赤十字血液センター

小泉 陽平	飯田真理子	武井カンナ
長倉 知史	鈴木啓一郎	岡野 陽子
吉田 裕二	小室 裕希	西谷祐三子
鈴木 剛	岡田 辰一	中川晃一郎

O-020 地域の特徴を活かした広報施策

山梨県赤十字血液センター

網野 広貴	花形ももか	加賀爪杏子
東保 一葉	山野 由佳	三森斐紗恵
手塚 直樹	中村 有希	増田 達弥
川手 華与	糸魚川真悟	保坂 恭子

 献血 5 (口演)

 第2日目：10月29日(水) 10:00～10:50 第5会場

 稲村 靖彦(東京都赤十字血液センター)

O-021 固定施設の献血者確保対策におけるワーキンググループについて

東京都赤十字血液センター

原川いつ香	三ツ木梨那	米山 希美
佐藤 真也	青柳 好美	中村 敬子
八代 尚子	長谷川雅寛	永岡 愛望
坂東 理佳	柳原 詩織	兼松 結花
郷原 貴利	岸 沙也夏	藤原 敦
鹿野 千治	澤村 佳宏	牧野 茂義

O-022 分割率向上を目指した「全血献血者への成分献血協力依頼」の取り組み～Let's try 成分献血キャンペーン～

石川県赤十字血液センター

近吉史奈子	小室 千尋	堀江 千草
吉田 史絵	中尾 眞二	

O-023 係間連携による効率的な献血推進体制の構築

埼玉県赤十字血液センター

菅野 貴女	宇佐美暢也	長谷部克明
滑川 岳史	石原 聡人	西田 智博
長倉 知史	玉井 洋平	高橋 賢
島田 照男	鈴木 康弘	石井 克明
鈴木 剛	岡田 辰一	中川晃一郎

O-024 献血バス配車回数を削減！～繋がるワークライフバランスへの道～

愛媛県赤十字血液センター

伊藤 祐輝	羽藤 高明	徳田修太郎
上松陽二郎	成川 正道	松本 真奈
三好 孝幸	柏木 靖也	中田 悠貴
山田 真哉		

O-025 全職員が輸血経験者の声を届ける広報パーソンに～動画視聴と提案型アンケートで職員の意識醸成～

神奈川県赤十字血液センター

大村 加織	山崎 沙月	平田 菜野
小笠原 聡	西川 正樹	三根 芳文
大久保理恵		

 献血 6 (口演)

第2日目：10月29日（水）11：00～11：50 第5会場

水野 晴久（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

O-026 レイラック滋賀FCとの献血実施について

滋賀県赤十字血液センター

渡邊 友樹	黒田 智義	有蘭 玲子
小林 弘典	中河 敦夫	黒岡 要輔
杉江 琢史	中村 一	

O-027 米軍基地献血の開始に係る課題とその取り組みについて

長崎県赤十字血液センター

山下 隆司	日数谷昭則	大櫛なつき
井福 明	松尾 美鈴	藤本 良夫
木下 郁夫		

O-028 PC-HLA 製品確保業務における手引書等の作成について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

竹内 教浩	服部 脩平	竹内 規泰
金枿 麻衣	鳥居 紀宏	丹羽 雅子
水野 晴久	藤村 優二	木下 朝博

O-029 H L A等指定血献血依頼業務の近畿ブロック血液センターへの集約について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

牧野 茂樹	佐野 仁美	濱田 雅俊
富田 守清	川崎 秀二	牛田 順子
木村 貴文		

O-030 『誰かを救うのは、あなただ。』～登録課業務を生かした若年層向け献血普及キャンペーンの取り組み～

東京都赤十字血液センター

三宅 伽南	玉木 亮	鹿野 千治
澤村 佳宏	牧野 茂義	

 採血 1 (口演)

第1日目：10月28日（火）9：10～10：00 第5会場

長野 和歌子（北海道赤十字血液センター）

O-031 ～献血の種をまこう～親子で体験！夏休みわくわく献血ツアー

神奈川県赤十字血液センター

関口 元美	鍋倉 陽子	伊藤美和子
西小路由美	下川しのぶ	竹内 龍太
汾陽 太郎	光吉 智彦	根本真理子
三根 芳文	大久保理恵	

O-032 冬場の高校献血における減損を減らす取り組み～献血前セミナーを通して～

福岡県赤十字血液センター

竹之内涼子	石田 幸子	松田 亮子
平石 博隆	松藤かおる	板木 純子
市山 公紀	矢野陽太郎	熊川みどり

O-033 学域会場における献血者の安全性確保のため私達ができること

愛知県赤十字血液センター

松居 麻子	大橋 玲奈	兵頭 一輝
三戸 紀香	瀬藤 真由	青木 恵美
仁科 範久	尾河 昌代	田爪 珠子
小野 知子	山本 晃士	

O-034 初回献血のト・リ・セ・ツ～献血の大切さを伝えたい～

北海道赤十字血液センター

寺本 紗織	小島ひかり	鈴木 理絵
汲田 知香	塩田 愛	佐藤由紀子
佐藤 範之	木下 透	

O-035 看護師が行う若年層採血不適率改善の取り組み

愛知県赤十字血液センター

栗原香寿実	大橋 玲奈	松居 麻子
西 亜矢子	仁科 範久	吾郷 太紀
亀尾 航平	田爪 珠子	小野 知子
山本 晃士		

採血 2 (口演)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 10 : 10 ~ 11 : 00 第 5 会場

久場 美和子 (沖縄県赤十字血液センター)

O-036 実務につなぐグループワークと課内での共有を加えた「血液センター看護師のキャリア開発ラダーレベル I」

岐阜県赤十字血液センター

市川 里奈	藤田 美香	永治美智子
古田 祥子	阿部 福子	高橋 健

O-037 採血部門新人研修内容改善の取り組み

埼玉県赤十字血液センター

稲葉 陽祐	阿藤 伸一	菊川 洋子
千葉 睦子	岡野 陽子	西谷祐三子
岡田 辰一	中川晃一郎	

O-038 愛媛センターにおける認定インタビュアーの活動～地域センターにおける活動の意義～

愛媛県赤十字血液センター

山本かずみ	平戸さやか	樋口 真美
山田 真哉	福原 千佳	徳田修太郎
羽藤 高明		

O-039 富山県赤十字血液センターにおける学会認定アフエレーシスナースの活動報告

富山県赤十字血液センター

奥多妃都美	横井 幸乃	宮田裕実子
池口 有	塩原 康司	松井 武浩
横川 博		

O-040 接遇マナー研修で学んだ内容を「年間通して」「継続的に」「全員が」実務で生きたものにするために

京都府赤十字血液センター

藪田ゆかり	大藤 亜耶	浜崎裕美子
堀池 重夫		

採血3（口演）

第2日目：10月29日（水）15：20～16：10 第5会場

石黒 早苗（千葉県赤十字血液センター）

O-041 水戸出張所における高単位血小板採血本数増加推進へ向けての取り組み

茨城県赤十字血液センター

吹越 幸子	田澤 聡子	横須賀千絵
川上 恵子	卜部 則子	石塚笑美子
萩野谷充江	沼田 慶子	宇内 律子
出野千恵子	畑野 真美	谷黒 涼花
軍司 将臣	谷口 優稀	小堀 貴志
吉田 明		

O-042 血小板高単位採取率向上に向けた取り組みについて～男女含めた採取率の各施設前年度比3%UPをめざして～

大阪府赤十字血液センター

高辻 礼子	本庄さおり	犬塚 裕章
成田利恵子	松崎 恵美	柏木 浩和
平山 文也		

O-043 1本あたりの血漿量の増量を目指して～効率的な機種選択の取り組み～

新潟県赤十字血液センター

比金沙矢香	佐藤 育子	志賀 綾
庭野美代子	佐々木由紀子	福崎 満夫
小林 智子	新國 公司	

O-044 チームで挑む採血効率化：採血係と管理係の連携による成果

東京都赤十字血液センター

倉橋 輝子	氏家 亜子	相澤 玲子
白石紀恵子	海野 浩子	中川 美和
澤村 佳宏	牧野 茂義	

O-045 CCS 血漿採取プロトコル改良後の機種選択の効率化を目指して

千葉県赤十字血液センター

三宅亜希子	井澤 優花	江田 明代
林 直子	飯沼以菜子	石黒 早苗
坂本 妙	古山 貴浩	田中 邦明
奥山 美樹		

採血 4 (口演)

第2日目：10月29日（水）16：20～17：10 第5会場

中村 真喜子（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

O-046 動画を活用した成分採血キット装着者向け教育訓練の効果～装着不備の減少を目指して～

石川県赤十字血液センター

江橋 静帆	近吉史奈子	川上 志帆
竹田 愛子	小室 千尋	小坂 紘子
福森かずみ	向井美也子	平 紗雪
松井 雅代	上端 小晴	岡田 りか
本多 佑香	谷口 愛佳	白澤 葵優
眞舘明由美	吉田 史絵	泉 篤史
中尾 眞二		

O-047 動画を活用した献血後の説明の業務負担軽減～効率的な採血を目指して～

福井県赤十字血液センター

野村 有里	清水はつえ	田辺みきよ
土田 真生	中山 澄恵	齊藤 雄一
木村 秀樹		

O-048 動画教材による成分採血研修の取り組みについて（新人研修 part2）

兵庫県赤十字血液センター

岩下 優	岡崎 美智	櫻井あかね
玉川 聖美	寺内 妙子	小原 寛美
弓岡由加子	大北 一男	横田 孝訓
錦織千佳子		

O-049 インシデント未然・再発防止策に向けての取り組み—新人職員を中心とした理解度向上のための動画の検証—

香川県赤十字血液センター

岑永	亜季	中田	恵	牧山	佳代
細谷	淳	井出	眞		

O-050 煩雑な採血資材準備からの脱却～プレアセンブル導入による時間短縮と負担軽減～

秋田県赤十字血液センター

菊地	晴子	渡部	直美	大山由香子
山手	昌子	吉田	斉	田村 昭彦
面川	進	田村	真通	

採血 5 (口演)

第2日目：10月29日（水）17：20～18：20 第5会場

中川 かほり（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

O-051 出張所における採血ベッド担当制の導入～Z世代看護師に合う採血業務に向けて～

群馬県赤十字血液センター

小林	千春	竹内えつ子	正田ひで子
相澤	郁恵	六本木由美	北爪 寿明
菅原	孝道	横濱 章彦	

O-052 トラックベースの移動採血車がやってきた～働きやすい採血環境にするために～

北海道赤十字血液センター

塩田	愛	寺本 紗織	小島ひかり
木田	景子	鈴木 理絵	汲田 知香
佐藤由紀子	佐藤 範之	木下 透	

O-053 移動採血帰着後業務に対する業務改善を実施して～働きやすい環境作りへの取り組み～

香川県赤十字血液センター

北平	裕子	有澤 由美	牧山 佳代
細谷	淳	井出 眞	

O-054 ひとめでわかるあなたの希望！～採血における確認作業の短縮～

福岡県赤十字血液センター

吉田美枝子	城戸奈都紀	加藤 里江
久原 綾子	古田 英利	櫛木 健治
市山 公紀	矢野陽太郎	熊川みどり

O-055 効率的な採血に向けた業務改善：ベビーモニターと採血車外採血前検査の導入

山梨県赤十字血液センター

三森斐紗恵	松本 結衣	堀内 智樹
小森 明奈	藤田しのぶ	松本 真帆
佐野 弥生	糸魚川真悟	保坂 恭子

O-056 採血部門が考えるコスト削減

岡山県赤十字血液センター

金安 舞果	土居 明子	古長加代子
片岡 由佳	河原 裕子	河口 由美
河合 茉莉	山室佑希恵	下山美穂子
延江 里南	牧野 志保	松本喜久代
松田 清	櫻井 聡	池田 和眞

採血 6 (口演)

第3日目：10月30日（木）9：00～9：50 第5会場

青島 友子（静岡県赤十字血液センター）

O-057 災害発生時の対応への取り組み～爆破予告を受けて～

岡山県赤十字血液センター

土居 明子	古長加代子	片岡 由佳
河原 裕子	河口 由美	金安 舞果
山室佑希恵	下山美穂子	延江 里南
牧野 志保	松本喜久代	松田 清
櫻井 聡	池田 和眞	

O-058 採血部門におけるカスタマーハラスメントに発展させないための取り組み～適切な第一声を発するため～

広島県赤十字血液センター

原田 忍	高羅 由美	後藤 勝美
田頭真利江	川口 敦子	渡部 厚
福部 純子	川口 泉	竹中 美則
麻奥 英毅		

O-059 成分献血初回者の不安軽減～より分かりやすい説明を目指して～

兵庫県赤十字血液センター

福井 雅穂	藤原 えり	市岡 三奈
木村千賀子	岡本 悦子	大北 一男
錦織千佳子		

O-060 献血セミナーにおける看護師の役割と効果について

大阪府赤十字血液センター

叶 智子	前田 良江	犬塚 裕章
市川 清美	川口 広志	成田利恵子
松崎 恵美	下垣 昭二	柏木 浩和
平山 文也		

O-061 献血セミナーを通して若年層の献血者増加への取り組み

静岡県赤十字血液センター

惟村 智子	初川 未記	松下 綾
牧田真樹子	鈴木 牧子	宮島由紀子
石垣 久美	西田 隆恵	簾持 俊洋
村上 優二	北村 淳也	北折健次郎

採血 7 (口演)

第3日目：10月30日(木) 10:00～10:50 第5会場

安東 浩恵(大分県赤十字血液センター)

O-062 採血課職員の推進意識の変化～移動採血車内の推進活動を通して～

北海道赤十字血液センター

建部沙央里

松田 知佳

中原 美絵

後藤 由紀

荒木あゆみ

山本 清二

生田 克哉

木下 透

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

算用子裕美

O-063 運転免許センター内全血献血限定施設における成分献血者確保の取り組み～看護師によるダブル献血の推進～

埼玉県赤十字血液センター

澤野 千絵

鈴木有為子

山崎 貴巳

西谷祐三子

鈴木 剛

岡田 辰一

中川晃一郎

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

太田 勉

O-064 めざせ目標達成！元旦の血小板献血者確保に向けた取り組み

鹿児島県赤十字血液センター

桧物友里恵

和合 明子

中野 弥生

袴 いずみ

儀保 景子

岩崎 淳子

萩原 和海

永田 祐輔

三反崎光夫

内門 悦子

田上 公毅

檜物 茂樹

竹原 哲彦

O-065 穿刺由来の減損数減少への取り組み～献血者の善意を無駄にしない！そのために私たちができること～

山形県赤十字血液センター

丹野 由貴

石山 美香

布川 千紘

星 美由紀

金山 尚子

高橋 遥

佐藤千代美

金田 麻子

川合 靖子

森藤 秀明

林 健一

O-066 「より効率的な採血」に向けた取り組み—受付時間の前倒しと予約枠の検討—

山梨県赤十字血液センター

吉田 芙由

山口 実里

森川 涼子

望月まり奈

笠井 佳菜

岩村とも子

増田 淳子

野村 由紀

小澤真由美

佐野 弥生

深澤 仁司

糸魚川真悟

保坂 恭子

採血 8 (口演)

第 3 日目 : 10 月 30 日 (木) 11 : 00 ~ 11 : 50 第 5 会場

田爪 珠子 (愛知県赤十字血液センター)

O-067 ナースコールを活用した転倒防止策 その後～新機種に変更して～

埼玉県赤十字血液センター

戸田 美香

小林 羊孝

鈴木有為子

村田 陽子

小林 啓一

西谷祐三子

岡田 辰一

中川晃一郎

O-068 献血場所・採血種類別にみた VVR と気象の関連性

奈良県赤十字血液センター

中川 智裕

嶋 裕子

西久保敏也

北岸 祥行

大塚 憲司

長野 一昭

大橋 功明

櫻井 嘉彦

O-069 深層学習 (Deep Learning) による献血後転倒のリスク評価の検討

東京都赤十字血液センター

近藤 学

難波 寛子

相良 智則

青木 毅一

中川 美和

澤村 佳宏

牧野 茂義

日本赤十字社血液事業本部

石丸 文彦

O-070 献血者の睡眠時間および空腹と VVR (血管迷走神経反応) の関連性

愛媛県赤十字血液センター

小山 麻矢

山本みはる

上松 菜緒

中田 悠貴

福原 千佳

徳田修太郎

羽藤 高明

O-071 成分採血 VVR 発生率の低減化に向けた取り組み

鹿児島県赤十字血液センター

串間 聖夜

上久保友貴美

松下 莉江

前岡久美子

村田 愛菜

新村 久美

山下千代美

窪田 滉奨

中園 祐子

米山 幸江

和合 明子

花立 秀士

内門 悦子

畠中 康作

檜物 茂樹

竹原 哲彦

検査 1 (口演)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 14 : 50 ~ 15 : 40 第 4 会場

伊藤 正一 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

O-072 PK7400 における ABO 血液型ウラ検査しきい値の妥当性について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	松田 充俊	吉田日向子	佐藤 祐亮
	河井 妙保	作田 暁香	林 澄江
	藤坂 盛次	小野寺由美	金井 雅利
	宮田 茂樹		

O-073 「輸血関連検査委託に関する承諾書」導入から 3 年経過後の現状について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	提箸 宙輝	林 澄江	岡島さやか
	常山 初江	永沼 真一	西明 希望
	久米田麻衣	海透沙弥佳	西岡 純子
	小野寺孝行	宮田 茂樹	

O-074 抗 KYOR (KEL38) が検出された 1 症例

日本赤十字社中四国ブロック血液センター	章 文佳	紺谷圭奈美	田中 瞳
	間賀田隆秀	栗木原修治	芦田 隆司
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	常山 初江		
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	佐々木佳奈	宮崎 孔	
香川労災病院	渡邊 良	布施 竣介	

O-075 「血液事業」における血液型関連文献データベース作成と利活用

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	三瓶 雅迪	宮崎 孔	伊佐 和美
	岡崎 仁	谷 慶彦	

O-076 赤血球遺伝子型を管理するデータベースの整備

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	伊佐 和美	宮崎 孔	佐々木佳奈
	白石莉紗子	岡崎 仁	谷 慶彦

検査 2 (口演)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 15 : 50 ~ 16 : 40 第 4 会場

鳥居 紀宏 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

O-077 生理食塩液法で使用可能な IgG 型の抗 S の開発

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

永守 拓哉

飛田隆太郎

西岡 純子

小野寺孝行

宮田 茂樹

O-078 パネル用血小板の凍結保存に関する検討

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

小倉 登

黒石 歩

西宮 紘子

坂本 広恵

網中 良太

小田 晃

高 陽淑

石井 博之

木村 貴文

O-079 献血者血小板型試験における成績処理等の効率化

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

藤田 誠一

田原 綾乃

安藤 萌

山口 陽平

新国 駿

礪波 薫

小林 洋紀

小野寺孝行

宮田 茂樹

O-080 製品規格試験の認定教育訓練に係る模擬血小板製剤の作製

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

石川 礼子

折戸 靖子

小山 邦子

清水 輝恵

川田 紀子

井田 雄太

岡崎 晃士

小原 琢己

小野寺由美

金井 雅利

宮田 茂樹

O-081 白除対象外の採血特記が付与された血小板原料血液に係る調査

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

鈴木 忠明

野畑 智樹

圓藤ルリ子

木下 朝博

検査 3 (口演)

第 2 日目 : 10 月 29 日 (水) 9 : 00 ~ 9 : 50 第 3 会場

鈴木 佳寿美 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター品質部)

O-082 ルームとブロックセンター間の「血小板数の乖離」からみた偽性血小板減少症の頻度と献血者に及ぼす影響

石川県赤十字血液センター

泉 篤史

近吉史奈子

南 陽子

吉田 史絵

作田 和繁

中尾 眞二

O-083 血球計数検査における冷蔵保管した検体の測定に係る手順構築のための基礎検討

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

森 詩央里

鈴木 忠明

野畑 智樹

圓藤ルリ子

木下 朝博

O-084 献血者の健康管理における LDL コレステロール検査の有用性について

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

小林 悠

岸本 信一

森下 勝哉

鳥本 悦宏

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

坂田 秀勝

北海道赤十字血液センター

生田 克哉

O-085 感染症検査結果偽陽性献血者に対する通知後の再来率等について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

齊藤 楓

吉田 幸明

篠崎 隆平

山崎 久義

刀根 勇一

松崎 浩史

O-086 献血者の CMV 抗体陰性率について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

細井 星良

有田 明美

小野 明子

岡島 馨人

玄 景明

石井 博之

木村 貴文

検査 4 (口演)

第2日目：10月29日（水）14：20～15：10 第5会場

岸本 信一（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

O-087 献血者で RPR 陰性の初期梅毒が疑われた事例

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

林 秀幸

三浦 邦彦

岸本 信一

森下 勝哉

鳥本 悦宏

北海道赤十字血液センター

生田 克哉

O-088 献血者の *Trypanosoma cruzi* 抗体スクリーニング確認検査の現状と課題

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

高倉 明子

安藤菜穂子

蕎麦田理英子

松林 圭二

谷 慶彦

O-089 HEV NAT スクリーニングで再検査陰性と判定された北海道献血者検体の解析

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

飯田 樹里

小林 悠

飛澤 里奈

森下 勝哉

鳥本 悦宏

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

坂田 秀勝

北海道赤十字血液センター

生田 克哉

O-090 献血スクリーニング検査におけるパルボウイルス B19 感染動向の解析と梅毒および HTLV-1 の偽陽性通知の評価

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

田中 亜美 吉政 隆 高橋 秀行
中沢 隆 蕎麦田理英子 坂田 秀勝
松林 圭二 谷 慶彦

日本赤十字社血液事業本部

坂本 賢一

O-091 デングウイルス国内流入に備えた検査体制構築のための RT-PCR 法の評価

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

高橋 秀行 田中 亜美 坂田 秀勝
松林 圭二 谷 慶彦

製造（口演）

第1日目：10月28日（火）10：50～11：50 第4会場

佐藤かおり（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

仲川 寛斎（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-092 細菌スクリーニング導入に伴う製造体制の最適化について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

山田 裕貴 原野 幸芳 大橋 佳奈
神谷 信輝 堀江千都子 山田八千代
小島 直樹 中村 定生 木下 朝博

O-093 資材の在庫補充をサポートする自動お知らせメールの作製と導入

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

賀波澤宗隆 石原 徹也 梅田 浩介
秋野 光明 鳥本 悦宏

O-094 仮バスケット数算出システム導入による業務改善～効率化と指図に基づく手順の整備～

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

佐藤 貴博 梅田 浩介 秋野 光明
鳥本 悦宏

O-095 「虫ライブラリ」を活用した予防的防虫管理～北海道 BBC 製造部門における 10 年間の取り組み～

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

築館 奏 梅田 浩介 秋野 光明
鳥本 悦宏

O-096 作業効率化や職員のレベルアップを目的としたプロジェクト活動について

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

藤田恵美可 山脇 照子 藤原 聖正
佐伯 昌与 西村 拓史 谷重 直子
芦田 隆司

O-097 テルモ社（富士宮工場）との交流型研修について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

加藤 静帆	関口 涼介	森 知美
安村 敏	木下 朝博	

供給 1（口演）

第 1 日目：10 月 28 日（火）11：10～11：50 第 5 会場

浅尾 洋次（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

O-098 プリザンターを活用した業務効率化の取り組み

埼玉県赤十字血液センター

宇野 祥規	峰村 圭	梅津 洋一
垂井 俊彦	鈴木啓一郎	鈴木 貴子
吉田 裕二	鈴木 剛	岡田 辰一
中川晃一郎		

O-099 赤血球製剤保管中の包装袋傷み防止への取り組み（品質改善）

埼玉県赤十字血液センター

田中 良	吉田 潤	柴田 努
山崎 健一	鈴木 貴子	鈴木 剛
岡田 辰一	中川晃一郎	

O-100 ブロックセンターからの弘前出張所製品 1 便を活用した改善事例

青森県赤十字血液センター

船木 雄大	小山 伸子	木下 雅博
佐藤 康宏	中堤 大介	村上 知教
石川 光康	葛西 幹雄	

O-101 自然災害時における供給困難地域への事前対応について

熊本県赤十字血液センター

吉永 菜花	寺本 文宏	續 隆文
野口 忠	山田 祐生	益田 光梨
本田 知之	松永 泉	西村真理子
石原 正朗	早川 和男	米村 雄士

供給 2 (口演)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 16 : 50 ~ 17 : 40 第 4 会場

斉藤 和哉 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

O-102 血小板製剤の需要要因としての血液型特性

山形県赤十字血液センター

黒田 優 石井 尚子 林 健一

O-103 DPC データによる血液製剤使用量の増減要因分析

山形県赤十字血液センター

花輪 賢吾 石井 尚子 黒田 優
林 健一

O-104 1 単位赤血球製剤の利用促進

大分県赤十字血液センター

本田 智之 渡邊 芳文 石田沙也花
重田かおり 森島 賢靖 森山 達夫
杉山 朋邦 金田 幸司

O-105 1 単位製剤使用に係る医療機関への規格変更依頼について

埼玉県赤十字血液センター

新妻太一郎 廣木かほり 本田 正樹
鈴木啓一郎 鈴木 貴子 吉田 裕二
鈴木 剛 岡田 辰一 中川晃一郎
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 松田 充俊

O-106 赤血球液 LR「日赤」有効期間延長から 2 年経過後の東北地域における供給状況の変化

日本赤十字社東北ブロック血液センター

齋藤 愛弓 川下 健一 遠藤佳奈子
小砂子 智 青木 利昭 柴崎 至

供給 3 (口演)

第 2 日目 : 10 月 29 日 (水) 14 : 20 ~ 15 : 10 第 4 会場

松田 清功 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

O-107 ドライブチャートを用いた安全運転管理について

大阪府赤十字血液センター

中島 寛幸 泉谷 晋作 池田 超
植田 宏和 下垣 昭二 柏木 浩和
平山 文也

O-108 安全運転意識向上を見据えた添乗指導による路上研修

山梨県赤十字血液センター

齋藤 晃平	花形ももか	東保 一葉
丹沢 隆介	赤井 洋美	花村 達也
伊藤 直文	糸魚川真悟	保坂 恭子

O-109 献血運搬車日常点検にかかる簡易手引きの作成～点検方法平準化による安全性向上への取り組み～

新潟県赤十字血液センター

江畠 保子	加藤 慎也	岩村 武
鳥羽 大輔	古保 妙	福崎 満夫
小林 智子	新國 公司	

O-110 血液センター移転に伴う供給業務への影響について

三重県赤十字血液センター

稲垣 浩之	宮崎 浩輔	今井 重美
佐脇 康平	東地 宏将	寺沼 稔晃
市川 浩行	松原 年生	

O-111 長崎県赤十字血液センターにおける離島への搬送状況

長崎県赤十字血液センター

手島 貴也	鹿屋 明里	山崎 大輔
橋本 翔	松永 章	藤本 良夫
木下 郁夫		

供給 4 (口演)

第2日目：10月29日(水) 15:20～16:10 第4会場

小砂子 智(日本赤十字社東北ブロック血液センター)

O-112 県下医療機関クリオプレシピテート AB 型一択から全型製造への切替がもたらす AB 型 FFP480 偏重供給の削減効果

鳥取県赤十字血液センター

森 唯	山下 将澄	堀江 友彦
安本 孝則	小林久美子	尾崎 竜太
林 智久	竹内 茂徳	縄田 隆浩

O-113 T 病院の臨時便率が改善されるまでの経緯

宮城県赤十字血液センター

宮本 昌彦	眞島 雄介	磯村 将
上領 章久	築館 和良	脇谷 勇次
鈴木 聡		

O-114 ドローンによる研究用血液輸送実証実験への協力について

沖縄県赤十字血液センター	溝口 昌一
ANA ホールディングス株式会社 未来創造室モビリティ事業創造部	
	高岡 捷人
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立墨東病院 輸血科	
	藤田 浩
伊藤忠商事株式会社 航空宇宙部	中田 悠太
株式会社スギヤマゲン Cool Lab 事業部	藤井 健介
沖縄赤十字病院	金城 匡

O-115 医療機関向け情報媒体「けろけろたより」発行2年目における医療機関からの反応と今後の課題

日本赤十字社東北ブロック血液センター	福本 邦恵	佐藤 和人	柴崎 至
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	金井 準一		

O-116 納品受領書の効率的な突合方法

高知県赤十字血液センター	塩見 久美	松村 達也	竹村いずみ
	尾崎 大地	片岡 智	谷崎 光広
	松田 善衛		

 学術情報 1 (口演)

 第1日目：10月28日(火) 15:10～16:00 第5会場

 富田 守清 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

O-117 輸血業務担当者連絡会におけるシンポジウムの開催について

愛知県赤十字血液センター	中村 慶	加藤 道	山本 綾子
	土川 珠美	篠原 賢二	鈴木 英夫
	山本 晃士		

O-118 災害発生時の対応について～第2回 BTF ミーティング in 大阪～

大阪府赤十字血液センター	石田 拓巳	池田 通代	泉谷 晋作
	池田 超	植田 宏和	柏木 浩和
	平山 文也		

O-119 長野県内医療機関との意見交換会の開催報告

長野県赤十字血液センター

小野 綾香	星野 悠	蘆川志津子
松尾 智子	石尾千恵美	小林 樹生
常田 悠太	松山 雄一	関 史行
齊藤 克広	平林 盛人	堀内 忠美
飴谷 進一	村上 純子	津野 寛和
日本赤十字社長野県支部	長 美有	

O-120 看護師の要望に応える取り組み—応用編輸血セミナーの開催—

山梨県赤十字血液センター

東保 一葉	花形ももか	赤井 洋美
花村 達也	伊藤 直文	糸魚川真悟
保坂 恭子		

O-121 廃棄血削減に向けたポケット版マニュアル（早見表）の作成

新潟県赤十字血液センター

瀬水 悠花	大石つかさ	樋口 知彦
古俣 妙	福崎 満夫	小林 智子
新國 公司		

学術情報 2（口演）

第 1 日目：10 月 28 日（火）16：10～17：00 第 5 会場

佐藤 和人（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

O-122 血小板製剤の細菌スクリーニング導入に伴う医薬情報活動について

東京都赤十字血液センター

山崎 敦史	飴谷利江子	大城戸秀樹
鹿野 千治	澤村 佳宏	牧野 茂義

O-123 福島県における輸血関連有害事象の真の頻度把握に向けた取り組み

福島県赤十字血液センター

長谷川 修	山口 美保	鹿又えみり
渡邊 範彦	堀川 次男	齋藤 拓朗

O-124 TACO（輸血関連循環過負荷）リスク因子に係る調査および TACO 輸血前チェックリストによる評価について

秋田県赤十字血液センター

吉沢 靖子	國井 華子	二部 琴美
吉田 斉	寺田 亨	田村 昭彦
面川 進	田村 真通	

O-125 「令和6年度血液事業に関する医療機関意識調査結果」の報告

日本赤十字社血液事業本部

林 大稀 田村 智子 奥田 誠
後藤 直子 石丸 健

O-126 自己血輸血適応再拡大から同種赤血球廃棄削減を推進できるか―秋田県自己血輸血実態調査に係る検討より―

秋田県赤十字血液センター

吉田 斉 二部 琴美 吉沢 靖子
國井 華子 寺田 亨 田村 昭彦
面川 進 田村 真通

品質保証（口演）

第3日目：10月30日（木）9：00～9：50 ポスター会場2

山本 哲史（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

O-127 記録帳票二次保管箱の整理整頓と保管状況確認補助ツールの作成

新潟県赤十字血液センター

阿部 貴代 川崎 由美 佐藤佳代子
今泉 智 関川 利彦 新國 公司

O-128 改善活動における製造所内見学会の開催～職員の成長と業務の改善によるより良い職場環境を目指して～

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

井口 勇太 小原 久美 佐藤かおり
小野寺由美 金井 雅利 宮田 茂樹

O-129 保管機器の管理における温度監視システムの温度記録を用いた高速フーリエ変換による周波数分布図の有用性

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

野畑 智樹 圓藤ルリ子 木下 朝博

O-130 血小板製剤の凝集塊発生率低減に向けた検討（追加報告）

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

荒川 由衣 三輪 泉 小島 直樹
中村 定生 圓藤ルリ子 木下 朝博

O-131 ろ過不良による減損の減少に向けた取り組み

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

坂本 佳世 山田八千代 杉浦 孝俊
村瀬 寿美 丹羽 雅子 三輪 泉
中村 定生 圓藤ルリ子 木下 朝博
愛知県赤十字血液センター 東村 洋子

管理運営 1 (口演)

第2日目：10月29日（水）9：00～9：40 ポスター会場 1

下田 達也（群馬県赤十字血液センター）

O-132 車両事故ゼロを目指して～ハード及びソフト両面の取り組み～

熊本県赤十字血液センター

齋藤奈央也

横田 里菜

福井 邦治

片岡 昌哉

淵上紀美子

早川 和男

米村 雄士

日本赤十字社血液事業本部

吉田 光寿

O-133 小規模地域センターにおける交通安全講習会の実施について（インシデント事例より）

宮崎県赤十字血液センター

前田 宏美

押川 秀次

染矢 香代

鈴木 斎王

O-134 組織目標の周知徹底と適正な理解に向けた取り組みについて～若手職員を起用した掲示物と周知動画の効果～

大阪府赤十字血液センター

横本 綾

中島 健造

平井 悠基

清山 幸彦

村井 敬子

中根 史二

下垣 昭二

柏木 浩和

平山 文也

O-135 安心・安全な職場づくりを目指した予防と対策の取り組み

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

川西 舞

片山 裕樹

辻本 芳輝

牛田 順子

木村 貴文

管理運営 2 (口演)

第2日目：10月29日（水）16：20～17：00 第4会場

土田 幸司（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

O-136 輸血医療の理解を目的とした二次救急医療機関研修の実施—納品から輸血まで—

宮崎県赤十字血液センター

押川 秀次

前田 宏美

染矢 香代

鈴木 斎王

O-137 都内医学生が輸血医療への理解を深めるための献血ルーム実習の改善報告

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	藤城 直子	松下麻衣子	大河内直子
	小山 洋一	金井 準一	宮田 茂樹
長野県赤十字血液センター	津野 寛和		
東京都赤十字血液センター	難波 寛子	澤村 佳宏	
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	岡崎 仁		
東京慈恵会医科大学附属病院輸血・細胞治療部	佐藤 智彦		
慶応義塾大学病院輸血・細胞療法センター	山崎 理絵		

O-138 小学生向け学習教材を用いた「プログラミング的思考」育成の取り組み

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	鈴木 宏和	加藤 裕貴	益子 毅
	渡邊友紀子	小山 洋一	小野寺孝行
	宮田 茂樹		

O-139 若手・中堅職員がやりがいを感じられる職場を目指して（その2）～勉強会の開催～

日本赤十字社東北ブロック血液センター	藤田 絢子	鳥谷部麻里	高橋 初美
	佐藤 匠	青木 勇人	芳賀 健
	大場 保巳	柴崎 至	

管理運営 3（口演）

第3日目：10月30日（木）9：00～9：50 第4会場

青木 禎生（東京都赤十字血液センター）

O-140 医療職に特化した人材派遣会社の就職イベントを通しての看護師採用活動の展開

埼玉県赤十字血液センター	北村 朋子	落合 直樹	木村 見佳
	村田 陽子	岡野 陽子	小室 裕希
	西谷祐三子	岡田 辰一	中川晃一郎

O-141 採用活動における内定辞退リスクの低減について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	中尾 侑希	世良 美帆	落合 智美
	中村 祐介	松井 聡	牛田 順子
	木村 貴文		

O-142 パソコン使用制限による時間外労働の抑制～長時間労働抑止システム導入の効果～

京都府赤十字血液センター	小林 香子	山口 桃子	関 善崇
	林 俊成	谷口 雅紀	辻田 千博
	坂本 靖之	堀池 重夫	

O-143 健康経営の視点で取り組む職場環境改善について

奈良県赤十字血液センター

長野 一昭 鑑 綾音 横田千亜紀
 脇 義人 森本 実 大橋 功明
 櫻井 嘉彦

O-144 日本赤十字社気候変動対応基本方針に基づくナチュラルビズ（軽装勤務通年化）の導入について

岩手県赤十字血液センター

米田 佑介 小西 綾 三上 浩二
 乳井 和夫 佐藤 泉悦 佐藤 孝
 日本赤十字社東北ブロック血液センター 柴崎 至

研究開発（口演）

第1日目：10月28日（火）13：10～13：30 ポスター会場1

宮城 徹（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-145 生体外検査による特定の凝固因子欠損が止血に及ぼす影響

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

瀧崎 晶弘 保井 一太 林 智也
 下垣 一成 木村 貴文
 ZACROS 株式会社 小山田千秋 大西 朋子 細川 和也
 大阪府赤十字血液センター 平山 文也

O-146 廃棄されるPC血算残余検体の研究用試料としての利活用～PC性状評価試料への応用～

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

高野 恵 平山 順一 若本志乃舞
 秋野 光明 鳥本 悦宏

<一般演題(ポスター)>

献血 1 (ポスター)

第2日目: 10月29日(水) 14:20～14:55 ポスター会場2

澤田 浩幸(福島県赤十字血液センター)

P-001 セミナー及びラブラッド登録の推進による高校献血協力者確保

山梨県赤十字血液センター

村上 勇也	吉田 忠央	米山 良広
網野 広貴	小林 弘樹	込山茉那美
手塚 直樹	中村 有希	渡邊 美紀
秋山 進也	川手 華与	糸魚川真悟
保坂 恭子		

P-002 職員の部門・役職を超えたオール大阪としての若年層対策チームによる高校献血セミナーの強化

大阪府赤十字血液センター

花野 舞衣	池田 風沙	青野 正英
山内 涼	犬塚 裕章	新井 崇嗣
國和 昌浩	川口 広志	池田 超
植田 宏和	下垣 昭二	柏木 浩和
平山 文也		

P-003 県・大学・こども食堂と連携した貧血予防レシピの活用ーレシピ開発から提供、啓発活動の実施までー

新潟県赤十字血液センター

佐藤 優吾	熊谷 弘明	福崎 満夫
小林 智子	関川 利彦	新國 公司
赤塚 浩樹	北村 友紀	
長ヶ部千夏	山本 紗貴	野本 息吹
吉澤 夏美	松田 奈々	大堀 桜子
塩沢 浩太	鈴木 一恵	
高橋 遥	山田 芽衣	

新潟県

新潟医療福祉大学

NPO 法人 Lily&Marry'S

P-004 若年層献血者増加作戦～高校生からの視点～

栃木県立大田原高等学校

室井 玲音	大平 夏唯	高久 蒼生
佐藤 隆生	大木弥真斗	鈴木 碧空
君島 広夢	甲斐 咲輔	渡部るみ子
松本 秀則	豊住 隆行	

P-005 探究学習を起点とした高校生による学域献血実現の取り組み～あさか開成高等学校からの報告

福島県赤十字血液センター

篠木 裕俊	柳沼 佳代	澤田 浩幸
加藤 千穂	福嶌 教綱	国分 秀俊
篠原 伸	本田 千枝	小泉 祐治
齋藤 拓朗		

福島県立あさか開成高等学校

水口 茉奈	渡部 那夢	渡邊 紫乃
中村 陽葵	大場 幸子	伊藤 詠二
軽部 英敏		

献血 2 (ポスター)

第3日目：10月30日(木) 10:00～10:30 ポスター会場2

 中村 俊治 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

P-006 生成 AI を用いた移動採血会場における予約枠の自動作成化について

新潟県赤十字血液センター

佐藤 俊祐	渡辺 亮太	佐藤 優吾
熊谷 弘明	福崎 満夫	小林 智子
関川 利彦	新國 公司	

P-007 山口県赤十字血液センターにおける「ラブラッドアプリ」登録促進に向けた取り組み

山口県赤十字血液センター

池田 祐実	中川 拓哉	坂本 絵里
藤井由美子	下野 祐輔	船越 久登
草刈 正	村上 文一	横畑 和紀

P-008 ラブラッド会員増加にはその場のアプリ登録が効果的

宮城県赤十字血液センター

大久保茂信	青沼 希	三上 薫子
大宮友次郎	山火 祐	高橋 勝彦
脇谷 勇次	鈴木 聡	

P-009 献血啓発資材配布による年代別献血協力者の推移

和歌山県赤十字血液センター

中山 傑太	田中 淳史	古川 晃義
岡畑 拓男	細井 正弘	井上 元

献血 3 (ポスター)

第3日目：10月30日(木) 10:40～11:15 ポスター会場 2

仁田尾 正高 (熊本県赤十字血液センター)

P-010 鹿児島センターにおける新規健診医への初期研修に関する取り組み

鹿児島県赤十字血液センター

 上床 勇揮 鎌田 陽也 宮元 勝
 内門 悦子 三反崎光夫 檜物 茂樹
 竹原 哲彦

P-011 固定施設における接遇力向上に向けた取り組み

広島県赤十字血液センター

 平木 美帆 熊谷 美里 吉田 早織
 脇田 晃彦 松本 佳子 渡部 厚
 川口 泉 竹中 美則 麻奥 英毅

P-012 車両運行前点検の動画作成について

静岡県赤十字血液センター

 田辺 俊勝 上永吉賢二 堅田 剛充
 山本 浩史 谷川 昌平 旗持 俊洋
 村上 優二 北村 淳也 北折健次郎

P-013 総務課の取り組みによる献血推進

大分県赤十字血液センター

 高橋 一貴 光成 大 高橋 真弓
 河野 裕樹 杉山 朋邦 金田 幸司
 日本赤十字社大分県支部 菅 亮平 越智 悠介

P-014 月1回完全予約制献血バスの導入実績と課題：コロナ禍に生まれた安定感抜群の腹心

徳島県赤十字血液センター

 春藤 亮介 岩脇 寛明 加藤 大空
 小原 壮太 加藤 隆博 成瀬 貴彦
 玉田 敏彦 新谷 保実

採血 1 (ポスター)

第1日目：10月28日(火) 14:50～15:25 ポスター会場 1

山田 葉子 (大阪府赤十字血液センター)

P-015 移動採血車内の整理整頓による作業効率・安全性の向上～課員自らの改善行動と相互評価～

滋賀県赤十字血液センター

 武内 賢太 四方 優子 喜多 陽子
 杉江 琢史 黒岡 要輔 中村 一

P-016 献血者との心の距離を近づけるための試み～献血者からよく聞かれる事項8例を掲示して～

神奈川県赤十字血液センター

嶋津 歩	本城 陽子	田中 律子
深瀬 陽子	吉田 若奈	杉野 晃美
吉田 勝己	田波 千代	根本真理子
大久保理恵		

P-017 移動採血業務の効率化と看護師業務の負担軽減に向けた取り組みについて

大阪府赤十字血液センター

前田 良江	叶 智子	市川 清美
成田利恵子	松崎 恵美	下垣 昭二
柏木 浩和	平山 文也	

P-018 採血準備室におけるユスリカの捕獲数減少に対する取り組み

新潟県赤十字血液センター

村山 亜弓	樋浦 恵実	丸田 淳子
小川 太一	石澤 裕	佐々木由紀子
庭野美代子	福崎 満夫	小林 智子
関川 利彦	新國 公司	

P-019 暑い夏、キタ～！～移動採血車における暑さ対策～

栃木県赤十字血液センター

武田 智子	佛川 理香	直井 匡代
西山 由美	西川 温子	海老原千恵
山崎みどり	渡辺 進	永井 正

採血2（ポスター）

第1日目：10月28日（火）15：35～16：20 ポスター会場1

川田 千鶴（徳島県赤十字血液センター）

P-020 暴言・暴力等の迷惑行為におよぶ献血者対応訓練～実施までの経緯とその後のアンケート～

神奈川県赤十字血液センター

坂本小百合	佐々木友美	光岡 奈美
富田 葉子	蔭山 智彦	田浪 千代
根本真理子	大久保理恵	

P-021 移動採血現場におけるシステム不具合対策

神奈川県赤十字血液センター

保原みち子	射場 美歌	渡邊 信子
佐藤 尚美	曾我ひとみ	田浪 千代
根本真理子	大久保理恵	

P-022 移動採血現場での災害に備える～その時私たちができること～

神奈川県赤十字血液センター

西村奈央子	橋本 直子	小栗富貴子
田浪 千代	根本真理子	和久井 薫
大久保理恵		

P-023 システムトラブルなんてこわくない～若年化する採血責任者のストレス軽減を目指して～

熊本県赤十字血液センター

北島 三枝	岩崎あゆみ	松岡 治子
廣瀬 静香	福井 邦治	狩野 陽子
早川 和男	米村 雄士	

P-024 事業課職員の VVR 知識向上にむけて～献血者の安全を守るために～

愛知県赤十字血液センター

寛 絵美	齋藤 知子	森山江美子
勝野 洋子	相澤 峰子	松尾 新吾
小野 知子	山本 晃士	

P-025 「採血課員の防災意識向上を目指して」～献血者と職員の命は自分達で守る！～

富山県赤十字血液センター

山岸 房枝	奥多妃都美	横井 幸乃
宮田裕実子	松井 武浩	横川 博

採血 3 (ポスター)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 16 : 30 ~ 17 : 05 ポスター会場 1

櫻井 未来子 (北海道赤十字血液センター)

P-026 献血者と看護師双方が VVR 予防の意識を高めるための取り組み

静岡県赤十字血液センター

坂田 真弥	小関 佳奈	土門 幸代
鈴木あゆみ	神田 則子	青島 友子
村上 優二	簾持 俊洋	北村 淳也
北折健次郎		

P-027 初回献血者 VVR 発生率の減少に向けて～献血前アンケートの実施～

鳥取県赤十字血液センター

下田ひろ子	福井 華絵	土居美保子
小谷 亜希	竹内 茂徳	縄田 隆浩

P-028 VVR による転倒の予防と対応につて

愛知県赤十字血液センター

熊 留実子	池田 浩子	京極 美規
下中由利子	春日井愛香	中川麻衣子
三枝あけみ	高橋千代子	小野 知子
鈴木 英夫	山本 晃士	

P-029 穿刺情報ドナーカルテを活用した取り組み～穿刺由来副作用の減少を目指して～

宮崎県赤十字血液センター

甲斐 朋子	富原 洋子	黒木 恵
三根久美子	染矢 香代	鈴木 斎王

P-030 400mL 献血後の血圧の変動調査

和歌山県赤十字血液センター

山本 貴恵	吉井恵津子	東野麻祐子
辻 万喜	岡畑 拓男	細井 正弘
井上 元		

採血 4 (ポスター)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 17 : 15 ~ 17 : 50 ポスター会場 1

鈴木 麻里子 (青森県赤十字血液センター)

P-031 女性血小板献血者数の増加を目指して～採血課の取り組み～

佐賀県赤十字血液センター

森田 智恵	林 菜美子	原 香織
廣畑 和代	鷹野 誠	

P-032 400mL 採血数増加のために再来を促す取り組みについて

茨城県赤十字血液センター

澤田 幸恵	大越 早苗	田澤 聡子
飯田英利子	須貝由美子	小林 由深
藤森 浩一	小瀬 剛志	吉田 明

P-033 全血採血由来血液の微小凝集塊による減損率低下への取組み～採血課にできること～

日本赤十字社九州ブロック血液センター

坂本 恭子	石田 忠三	永井 正一
高尾 征義	松崎 浩史	

P-034 トリマにおける血小板採血単位割れ本数の低減化 その 2 ～ MPV 値の取り入れによる低減化～

大分県赤十字血液センター

馬場 淑香	稗田 美恵	余田 愛子
松尾 九美	杳掛 希子	篠原 美冴
藤野 由美	工藤 大祐	安東 浩恵
杉山 朋邦	金田 幸司	

P-035 めざせ !! W献血 成分献血にチャレンジしてみませんか ? 掲示物とW献血カードを使い献血者の理解を深める

静岡県赤十字血液センター

伊藤安理沙	鈴木あゆみ	神田 則子
袴田美佐子	西田 隆恵	簾持 俊洋
村上 優二	北村 淳也	北折健次郎

愛知県赤十字血液センター

京極 美規

 検査（ポスター）

 第1日目：10月28日（火）14：05～14：40 ポスター会場1

 大河内 直子（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

P-036 HIV-1 陽性献血者の感染動向調査

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所

吉政 隆 蕎麦田理英子 松林 圭二
谷 慶彦

P-037 献血者集団のヒトパルボウイルス B19 中和抗体価を反映した血清疫学調査

一般社団法人日本血液製剤機構研究開発本部中央研究所感染性病原体研究室

西口 優吾 井上 隆昌 澁谷 明美
浦山 健

P-038 保管温度下における検体中のウイルス核酸の安定性評価

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

安藤菜穂子 蕎麦田理英子 松林 圭二
谷 慶彦

P-039 献血者の視点に立った相談電話対応への取り組み

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

迫 アリサ 後藤 康仁 佐々木昌子
横家 信華 丹羽 雅子 近田 秀之
水野 晴久 圓藤ルリ子 藤村 優二
鬼頭 勇一 木下 朝博

P-040 不規則抗体二次検査の意義について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

狩野 希美 玉野 奈穂 五十嵐寛幸
西岡 純子 小野寺孝行 宮田 茂樹

 製造（ポスター）

 第2日目：10月29日（水）11：20～11：50 ポスター会場2

 鈴木 伯孝（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

P-041 全血採血原料血液の受入工程における改善に向けた取り組み

日本赤十字社九州ブロック血液センター

大野 徹也 坂本 恭子 高尾 征義
石田 忠三 松崎 浩史

佐賀県赤十字血液センター

池田 浩

P-042 原料 PC の違いによる WPC 回収率への影響

日本赤十字社東北ブロック血液センター

佐藤 悠太	塩田 哲也	白田 直樹
三浦 正光	星 尚宏	佐々木 大
柴崎 至		

P-043 電波時計の追加整備

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

渡部 真喜	加藤 静帆	広村 佳子
安村 敏	木下 朝博	

P-044 製剤部門内の労働安全衛生環境の改善とその効果

日本赤十字社東北ブロック血液センター

太田 啓紀	佐川 舜乙	佐藤優里奈
松本 瑞季	及川 一美	星 尚宏
佐々木 大	柴崎 至	

供給 1 (ポスター)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 13 : 10 ~ 13 : 45 ポスター会場 2

佐藤 万規子 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

P-045 自動車運転練習場で実施した緊急走行訓練について

岡山県赤十字血液センター

逸見 良子	児嶋 直樹	國米 修平
影山 雅一	石原 大介	児嶋 智美
藤原奈津実	長崎 真子	政平 誠人
内藤 一憲	櫻井 聡	池田 和真

P-046 通信型ドライブレコーダーを使用した安全運転促進の取り組み

兵庫県赤十字血液センター

安田 竣也	西村 嘉郎	加藤 義人
大北 一男	横田 孝訓	錦織千佳子

P-047 緊急走行訓練の取り組みについて

公益財団法人献血供給事業団

吉野 弘一	大塚 基範	堀 真樹
記井 良仁	田原 良三	

P-048 大阪府での主要医療機関における供給ルート情報共有 (災害時に備えた危機管理ツール作成)

大阪府赤十字血液センター

畑中 将太	小濱 智和	辻本 涼
中島 寛幸	清水 建靖	田中 堅司
近藤 陽司	泉谷 晋作	中出 佳秀
池田 超	植田 宏和	下垣 昭二
柏木 浩和	平山 文也	

P-049 指定血液の安定供給への取組と医療機関との関係構築について

兵庫県赤十字血液センター

沖野 恵司	大橋 淳司	西村 友次
永田 一彦	松下 康文	上原 頼広
内形 彰吾	加藤 義人	大北 一男
錦織千佳子		

供給 2 (ポスター)

第 1 日目 : 10 月 28 日 (火) 13 : 55 ~ 14 : 30 ポスター会場 2

岩間 徹 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

P-050 東海北陸ブロックにおける血小板製剤期限切れ抑制に向けた取り組みについて

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

西野 翔太	松下 英樹	森下 博代
佐藤 詩乃	岩間 徹	藤村 優二
木下 朝博		

P-051 血小板当日期限製剤の供給に係る医療機関との連携効果

島根県赤十字血液センター

安達 航	橘 晃司	作野 秀輔
村上真裕子	清水 剣士	葉狩 徹
但馬 史人		

P-052 血小板調整業務の ” 誰でもできる化 ” を目指して

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

磯岡 裕貴	太田 崇之	小山龍太郎
一宮 明美	真野 泰嗣	佐藤万規子
仲 香	芦田 隆司	

P-053 新人職員に対する教育訓練の均一化および効率化～医療機関詳細資料の作成～

茨城県赤十字血液センター

須貝 瑞穂	中野 宏顕	小嶋 利典
大森 昇	小俣 大輔	市野 喬大
上久保博貴	永山 博之	和田 昭広
阿久津 豊	高木 雅彦	長岡 浩
山口 恭子	藤森 浩一	吉田 明

P-054 供給部門職員の知識研鑽と学習意欲の継続を目指した研修実施について

山口県赤十字血液センター

白井舞由子	大川内景子	室田 慎也
栗栖 敏	大田 洋介	村上 文一
横畑 和紀		

供給3 (ポスター)

第2日目: 10月29日(水) 11:15 ~ 11:50 ポスター会場1

古俣 妙 (新潟県赤十字血液センター)

P-055 新鮮凍結血漿輸送中の破損防止対策と梱包方法の有用性について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

真鍋 綾太

大村かおる

眞砂 裕延

宇都宮格朗

浅尾 洋次

高尾 征義

松崎 浩史

P-056 低温作業台におけるインシデント事例の再発防止策について

岩手県赤十字血液センター

中村 秀一

長岡 芳男

岩谷 敬

松坂 麗絵

菊池由美子

田口 一

中野 宏

乳井 和夫

佐藤 泉悦

佐藤 孝

P-057 佐賀県赤十字血液センターにおける飛翔性昆虫捕獲指数減少に対する取り組み

佐賀県赤十字血液センター

音田 拓海

百武 雅子

中島布貴子

佐々木美穂

池田 浩

廣田 聡

廣畑 和代

鷹野 誠

P-058 東海北陸ブロック医薬品営業所管理者部会の活動について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

小川 剛史

岩間 徹

八代 進

水野 晴久

藤村 優二

木下 朝博

P-059 医療機関との情報伝達の電子化の取り組み (第一報)

長野県赤十字血液センター

今井 志保

小野 綾香

清水 誠

渡辺 健二

関 史行

中澤伸太郎

飴谷 進一

津野 寛和

学術情報 (ポスター)

第2日目: 10月29日(水) 10:35 ~ 11:05 ポスター会場1

鹿野 徳憲 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

P-060 大規模災害が輸血医療に及ぼした影響—奥能登地区での経験から

石川県赤十字血液センター

石川 範子

北村 弥生

栗下 拓巳

作田 和繁

中尾 眞二

P-061 赤十字血液センター MR による在宅輸血に視点をのいた医療機関情報収集の試み

岐阜県赤十字血液センター	和田 美奈	高井 真一	志知 俊
	荒川 聡子	山本 直人	野本 美佳
	大田 佳子	野村 昭雄	高橋 健
日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	八代 進		
石川県赤十字血液センター	石川 範子	勝田 侑里	中尾 眞二
富山県赤十字血液センター	池口 有	横川 博	

P-062 医薬情報活動の細かなカイゼン

福井県赤十字血液センター	北川 聖幸	高原 勝美	齊藤 雄一
	木村 秀樹		

P-063 医学部学生の献血意識向上に向けた血液センター見学実習の取り組みについて

富山県赤十字血液センター	池口 有	塩原 康司	尾島 毅
	宮田裕実子	中村 大輔	森田 敏広
	松井 武浩	横川 博	

品質保証・造血幹細胞（ポスター）

第2日目：10月29日（水）10：40～11：10 ポスター会場2

宮本 彰（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

P-064 Office365 を用いた遡及調査関連通知の管理

日本赤十字社中四国ブロック血液センター	大野 夏果	竹林 恒平	岡田 千波
	毛利 容子	栗木原修治	芦田 隆司

P-065 踏み込んだ自己点検の実施について

大分県赤十字血液センター	笹平 記生	森山 達夫	光成 大
	杉山 朋邦	金田 幸司	

P-066 臍帯血バンク事業における令和5・6年度の実績報告

日本赤十字社血液事業本部	鹿本 直也	市原 孝浩	東 史啓
	石丸 文彦	高瀬 隆義	石丸 健
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	秋野 光明		
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	宮城 徹		
日本赤十字社近畿ブロック血液センター	松山 宣樹		
日本赤十字社九州ブロック血液センター	宮本 彰		

P-067 臍帯血移植に伴う副反応の重篤度判断基準の明確化及び報告迅速化に係る取り組み

日本赤十字社血液事業本部

土居 慧郎 落合 永 東 史啓
石丸 文彦 高瀬 隆義 石丸 健

管理運営 1 (ポスター)

第2日目：10月29日(水) 14:20～14:55 ポスター会場1

西川 正樹(神奈川県赤十字血液センター)

P-068 職員の、職員による、職員と献血者のための救急法基礎講習

岩手県赤十字血液センター

田名部夏穂 米田 佑介 乳井 和夫
佐藤 泉悦

P-069 献血教育を通じた国際交流：医学生によるインドネシア留学生受け入れプログラムの実践報告

東京慈恵会医科大学 医学部医学科

大原 千佳 冠城 佳奈 飯尾 裕之
高橋まりな

アジア医学生連盟 (Asian Medical Students' Association : AMSA)

冠城 佳奈

東京都赤十字血液センター

澤村 佳宏 牧野 茂義

Central Blood Transfusion Services of the Indonesian Red Cross

Hippy Nova

東京慈恵会医科大学附属病院輸血・細胞治療部

佐藤 智彦

P-070 気づきが変わる、職場が変わる～いきいきとした職場づくりに向けて～

静岡県赤十字血液センター

須藤 綾乃 新間 朋子 海野 桂子
北村 淳也 加藤 和彦 北折健次郎

P-071 Microsoft Forms を利用した医療機関対応の業務効率化

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

新宮 涼花 瀬川 夏穂 熊野 可苗
八木 克敏 篠田 達仁 芦田 隆司
日本赤十字社血液事業本部 田地由美子

P-072 日本赤十字社血液事業のキャッシュ・フローに関する分析

兵庫県立大学社会科学部研究科経営専門職 (MBA) 医療介護マネジメント

井出健二郎

管理運営 2 (ポスター)

第3日目：10月30日(木) 10:00～10:30 ポスター会場 1

渡邊 守 (茨城県赤十字血液センター)

P-073 安全運転の推進に係る県内統一の取り組み

静岡県赤十字血液センター

曾根 渉	上永吉賢二	加藤 和彦
海野 桂子	谷川 昌平	簀持 俊洋
村上 優二	北村 淳也	北折健次郎

P-074 車両事故ゼロを目指す～改善活動による組織目標達成への取り組み～

福島県赤十字血液センター

福嶌 教綱	石田 賢司	澤田 幸子
渡部みなみ	九里 美佳	菊地 真央
菅野栄久帆	小泉 裕治	齋藤 拓朗

P-075 非常用自家発電設備の更新について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

関口 涼介	清水 泰行	与坂 武久
安村 敏	木下 朝博	

P-076 阪神・淡路大震災から30年～次世代へのメッセージ～

兵庫県赤十字血液センター

池田恵理子	田中 貴大	渡 友美
橋口 悟郎	早寄 健宏	水田 浩之
宇都宮 進	大北 一男	横田 孝訓
錦織千佳子		

管理運営 3 (ポスター)

第3日目：10月30日(木) 10:40～11:15 ポスター会場 1

小室 裕希 (埼玉県赤十字血液センター)

P-077 センター内情報共有における閲覧者の見える化によるコミュニケーションの活性化への取り組み

茨城県赤十字血液センター

永井 万穂	加藤友里恵	栗原 厚子
山口 勝巳	大内 卓也	渡邊 守
小瀬 剛志	吉田 明	

P-078 山梨県赤十字血液センター全部署参加型「改善活動推進チーム」

山梨県赤十字血液センター

増田 達弥	望月まり奈	村上 勇也
齋藤 晃平	藤田しのぶ	長田 裕子
渡邊 美紀	川手 華与	糸魚川真悟
保坂 恭子		

P-079 Teams を用いた献血依頼メール内容の確認作業簡略化の取り組み

奈良県赤十字血液センター

浅井 悠	大東 雄一	川平 直人
松田 茂之	山口 悠	駒田 裕貴
山田 学	宮本 隆	東野 浩之
大橋 功明	櫻井 嘉彦	

P-080 会議における省力化と環境の整備

日本赤十字社血液事業本部

永井 猛	石川美菜子	西村 太一
国吉 紀和	荒川 祥吾	

P-081 課内共有フォルダの整理及び保存方法の統一化

日本赤十字社血液事業本部

池田 紗織	宮内 雅弘	岩間 輝
宮本 奈月	大和田 尚	古田 里佳
池上 正純		